

きほんの講座

①－1

定員50名



託児付

◆カレッジデビュー講座

講座番号 ①－1

時 間：午後2時～4時
場 所：築地社会教育会館
回 数：5回
受講料：1,500円

主 題 まなびのコース1年生向けのおすすめ講座です。漢字、天文学、考古学など…それぞれの分野で活躍されている方を講師にお迎えし、オムニバス形式でお届けします。これまで苦手意識を持っていたり、触れるチャンスがなかった分野に接する良い機会です。ご自身の新たな興味を見つけてみませんか？

【第1回について】

筆記用具（シャープペンシル又は鉛筆、消しゴム）をお持ちください。

【第4回について】

肘・膝まで肌を出せるような服装でお越しください。

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/28（水）	漢字の魅力再発見！一漢字を学ぶ、漢字で遊ぶ2時間一	久保田 潤一
第2回	6/11（水）	深宇宙への旅一超大型望遠鏡で迫る宇宙の謎一	伊王野 大介
第3回	6/25（水）	考古学はどんな学問か一考古学的街なか観察のすすめ一	安藤 広道
第4回	7/ 9（水）	鍼灸とツボの力に触れてみよう一鍼灸は怖くない！一	高山 美歩
第5回	7/23（水）	落語と踊り	金原亭 小馬生

講 師 紹 介

久保田 潤一（くぼた じゅんいち）

公益財団法人日本漢字能力検定協会 漢検 漢字教育サポーター、漢字教育士（立命館大学）。早稲田大学法学部卒業。漢字好きの元サラリーマン（中央区での勤務長し）。サラリーマン時代に漢字検定1級合格。さらに、漢字教育士の資格を取得し、2014年に築地社会教育会館にて漢字学習サークル（漢楽会）を立ち上げる。月1回のペースで活動し、今年で11年目を迎える。お城も大好き（日本城郭検定準1級）。登城目標200名城（現在160）。

伊王野 大介（いおの だいすけ）

国立天文台TMTプロジェクト准教授。米国アリゾナ大学とマサチューセッツ大学で天文学を学び、その後、国立天文台野辺山45m電波望遠鏡の運用を担当。アルマ望遠鏡東アジア地域プロジェクトサイエンティストを経て2022年より現職。天の川銀河を含む銀河の形成と進化の過程を解明する研究に情熱を注ぐ。

安藤 広道（あんどう ひろみち）

慶應義塾大学文学部教授。慶應義塾大学大学院後期博士課程単位取得退学。横浜市歴史博物館学芸員、東京国立博物館研究員を経て2004年より慶應義塾大学文学部助教授（准教授）、2012年より現職。専門は考古学、博物館学。縄文時代、弥生時代、古墳時代の研究、アジア太平洋戦争期の戦争遺跡の研究に取り組んでいる。

高山 美歩（たかやま みほ）

東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科 講師。医学博士。はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師・看護師・保健師。病院・クリニック看護師、鍼灸専門学校教員を経て、2009年より大学勤務。鍼灸の効果に関する研究を行う傍ら、東京有明医療大学附属鍼灸センターで鍼灸治療にあたっている。

金原亭 小馬生（きんげんてい こばしょう）

落語家 真打。2000年十一代目金原亭馬生に入門し前座名「駒介」で楽屋入り。2003年 二ツ目に昇進「馬吉」に改名。2015年 真打に昇進、二代目金原亭馬玉を襲名。昨年2月より小馬生と改名した。都内の寄席を中心に全国各地の地域寄席や学校寄席などで落語の魅力を伝えている。



金原亭 馬吉（きんげんてい うまさち）

落語家 二ツ目。2018年十一代目金原亭馬生門下。2024年 二ツ目に昇進「馬吉」と改名。兄弟子である金原亭小馬生と同様、歌舞音曲に優れ、端唄の名取は根岸禮駒。



◆落語に学ぶ礼儀作法 ～愛されしぐさを身につけよう～

主 題 ツンとしたお澄まししぐさではなく、親しみやすい愛されしぐさを落語家の方から学びます。講義に際しては、修業時代の思い出や名人たちの逸話を挟みつつ、古典落語を例に挙げておはなしいたします。毎回、落語の実演と和室での体験学習をご用意しておりますので、ぜひ江戸の人々になりきってご参加ください。

講座番号 ①－②

時 間：午後6時30分～8時

場 所：築地社会教育会館

回 数：3回

受講料：900円

※体験指導は金原亭小駒もしくは金原亭馬太郎が務めさせていただきます。

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/12（月）	まずはご挨拶というもの（おはなし＋体験＋高座）	金原亭 小馬生
第2回	6/ 9（月）	綺麗な所作は役に立つ（おはなし＋体験＋高座）	
第3回	7/14（月）	落語に学ぶ江戸の心（おはなし＋体験＋高座）	

講 師 紹 介

金原亭 小馬生（きんげんてい こばしょう）

落語家 真打（一般社団法人 落語協会所属）。2000年十一代目金原亭馬生に入門し、前座名「駒介」で楽屋入り。2003年二ツ目に昇進し「馬吉」に改名。2015年に真打へ昇進し、二代目金原亭馬玉を襲名。2024年より金原亭小馬生と改名した。落語家としての実力はもとより、日本舞踊や俳句など、幅広い芸域を持っている。





◆超高齢社会を生き抜く知恵 ～人生の最終段階まで安心して暮らすには～

講座番号 ①ー3

時 間：午後2時～4時
場 所：築地社会教育会館
回 数：5回
受講料：1,500円

主 題 人生100年時代が現実のものとなったとはいえ、いつまでも元気であることは難しい。日本人の平均寿命は男81.09歳、女87.14歳ですが、健康寿命は男72.57歳、女75.45歳で、その差は男8.57年、女11.69年です。人生の最終段階には他者の助けが必要になり、その後に訪れる死への準備も欠かせません。親、配偶者、そしてあなた自身の人生の最終段階を悔いのないものにするには、どうしたら良いのか。皆で話し合い、考えましょう。

どの世代の方にも共通して自分事として人生を考えられるよう、グループ学習・話し合い学習を取り入れて進めていきます。

企画・協力：一般社団法人シニア社会学会

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/15 (木)	終活のすすめ	袖井 孝子
第2回	5/29 (木)	介護と社会活動の両立	角田 とよ子
第3回	6/12 (木)	最期まで安心して暮らせる住まい	近山 恵子
第4回	6/26 (木)	グリーフケアとグリーフワークの基礎知識	中村 昌子
第5回	7/10 (木)	心積もりを共有して健幸に（老活、終活）	谷口 佳充

講師紹介

袖井 孝子（そでい たかこ）

お茶の水女子大学名誉教授、東京家政学院大学特別招聘教授、一般社団法人シニア社会学会会長、一般社団法人コミュニティネットワーク協会会長、NPO法人 高齢社会をよくする女性の会理事。厚生労働省社会保障審議会医療保険部会委員。著書に『変わる家族変わらない絆』『高齢者は社会的弱者なのか』（以上ミネルヴァ書房）、『女の活路男の末路』（中央法規）などがある。

角田 とよ子（つのだ とよこ）

株式会社wiwiw キャリアと介護の両立相談室長。お茶の水女子大学卒業。高校教員等を経て2004年より社会福祉法人浴風会に勤務。介護者の不安や悩みを受けとめ、心のケアを目指した電話相談を行う相談室の室長として、のべ4万5千人以上の介護家族に寄り添った実績を持つ。2016年に株式会社wiwiwに入社。企業向けに仕事と介護の両立支援に関するセミナーや相談会を提供している。

近山 恵子（ちかやま けいこ）

那須まちづくり(株)取締役。コミュニティネットワーク協会那須支所長。親の介護をきっかけに「老後・介護・女性」に関心を持ち、一人でも自立して暮らせるケアの仕組みづくりを実践。高齢者住宅を中心にまちづくりをプロデュースし全国展開。2018年、廃校を拠点とした「那須まちづくり広場」を開設。2020年国土交通省「地域づくり表彰事業・小さな拠点部門『国土交通大臣』」2024年樋口恵子賞を受賞。著書に『どこで、誰と、どう暮らす？』『私が選ぶ 高齢期のすまい活』（彩流社）等がある。

中村 昌子（なかむら よしこ）

シニア社会学会理事、グリーフカウンセラー、ペットロスカウンセラー、ちばSDGsパートナーEmpathy代表。32年間勤めたJALを早期退職後、母校、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科修士課程を修了し「社会デザイン学」学位取得。現在「上智大学グリーフケア研究所」で専門的な知識・援助技術を研鑽中。市川市環境部自然環境課地域猫活動団体運営。公立小学校外国語活動指導員8年目。シニア世代の働き方を研究しつつ、自ら地元で複業を実践しています。

谷口 佳充（たにぐち よしみつ）

三井住友信託銀行 2019年設立の人生100年応援部特別理事。京都府立医科大学大学院医学研究科研修員。法制審議会民法（遺言関係）部会委員。「人生100年応援信託」「おひとりさま信託」「ペット遺言信託」「ハウジングウィル」を開発。

東京大学高齢社会総合研究機構で「アドバンス・ライフ・プランニング」を社会実装に向け推進中。

きほんの講座 ①－4

定員24名



託児付

6/28を除く

◆もの・ひと繋がる銀座のまち

講座番号 ①－4

時 間：午前10時30分～正午

場 所：築地社会教育会館

※第5回は現地集合・解散です。施設
営業時間などにより講座時間が前後
する場合があります。

回 数：5回

受講料：1,500円

主 題 世界有数の商店街「銀座」を舞台にお店同士が絆を深め、街の魅力を発信しよう！という活動が2020年に始まり、銀座にゆかりある人々やイベントなどを巻き込みながら、今では銀座以外の地域にまで広がっています。この取り組みの名前は「銀座 ものひと繋ぎプロジェクト」。

この講座では、このプロジェクトに協力された方々からおはなしを伺いながら、参加者の皆様と共に「銀座・偏愛MAP」を作成いたします。最終回には実際に銀座めぐりをしながら、新たな銀座の魅力を体感しましょう。

【ご受講に際して】

参加者は、銀座の推しスポットを発表し、現場に足を運んでいただきます。

企画・協力：銀座ものひと繋ぎプロジェクト事務局

街歩き協力：中央区文化財サポーター協会

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名	聞き手
第1回	5/17（土）	【クラスワーク】 銀座の推しを共有しよう	斉藤 大地	
第2回	5/24（土）	【無印良品 銀座】 食から世界を眺めてみよう	柳 俊輔	
第3回	6/ 7（土）	【時事通信社】「伝検」で支える日本の伝統文化	境 克彦	斉藤 大地
第4回	6/14（土）	【東銀座エリアマネジメント】東銀座まちづくり構想	渋谷 正芳	
第5回	6/28（土）	銀座めぐり	中央区文化財サポーター協会	

講 師 紹 介

柳 俊輔（やなぎ しゅんすけ）

（株）良品計画 無印良品 銀座 地域連携、地域マーケティング、イベント担当部門マネージャー。2002年良品計画入社。無印良品 銀座の6Fにて、銀座のひととひとを繋ぐ場「柳 Bar」のマスターとして皆様のお越しをお待ちしております。

並木通り沿いの無印良品銀座は、これまでも、これからも、銀座の地に訪れる人や関わる人たちがそれぞれに想いを馳せたり、実際に出会い、つながりが生まれる場となることを目指します。無印良品の世界旗艦店として、銀座から世界中に「心地良いくらし」を発信していきます。

渋谷 正芳（しぶや まさよし）

松竹（株）価値創造推進室長、（一社）東銀座エリアマネジメント事務局長。2018年松竹（株）入社。不動産営業と兼務で、2020年に松竹の新規事業である東銀座エリアマネジメントプロジェクトを立ち上げ、東銀座エリアの企業、団体、行政組織などで東銀座まちづくり推進協議会及び（一社）東銀座エリアマネジメントを設立した。現在は事務局長としてまちづくりを推進している。

「東銀座まちづくり推進協議会」「（一社）東銀座エリアマネジメント」という街づくり組織は、当該エリアの将来像や賑わい創出、ブランドを確立することを目指し、住民・在勤者・来街者の交流を促進することを目的に活動している。

境 克彦（さかい かつひこ）

時事通信社代表取締役社長、（一社）日本伝統文化検定協会理事長。早稲田大学法学部を卒業後、1985年時事通信社入社。政治部、経済部、ワシントン支局などで取材活動し、経済部長や編集局長などを経て2020年6月代表取締役社長に就任。趣味は動画編集、旅のしおり作り。著書『特攻セズ』（方丈社）の主人公・美濃部正を心の師匠と仰ぐ。

時事通信社の源流は渋沢栄一が設立に尽力した国際通信社。敗戦に伴う同盟通信社解散を受けて1945年11月に発足した。2003年日比谷から銀座に本社を移転。国内60カ所、海外24カ所に拠点を有し、従業員数は1,065人。ニュースサイトは「時事ドットコム」。

斉藤 大地（さいとう だいち）

木挽町よしや三代目、銀座ものひと繋ぎプロジェクト代表。中央区生まれ、銀座の小中学校を卒業。大学を経て、歌舞伎座裏木挽町にある創業100年の老舗和菓子店「木挽町よしや」の三代目として、二代目と共に味と技術を守り伝えていく。2020年4月コロナによる苦境を街の絆で乗り越えようと、老舗商店などが物々交換を繰り返しながら街の魅力を発信する「銀座ものひと繋ぎプロジェクト」を発案。本プロジェクトは4ヶ月で100商店以上の参加を迎え、老舗商店から大手企業、銀座以外のエリア（日本橋、浅草、鎌倉）にまで輪が広がり、現在も拡大している。2023年銀座の魅力を発信するWebサイト「ギンザプロデュース24」を立ち上げた。



◆おとなのしゃかいが ～自信を持って資産運用を始めるための基礎知識～

主 題 全世代を対象に、経済・金融に関連する知識を、社会生活との関わりという観点から習得する講座です。

令和4年、政府は資産運用立国実現プランを策定し、家計の安定的な資産形成のための資産運用は、国民に広まりつつあります。資産運用の方法は、人それぞれであり、現在起こっている経済事象・社会事情を体系的に理解し、自身の生活や人生計画と合わせて考えて行くことが大切です。この講座は、NISA等を利用して運用しようとする人が、安心して正しい方法で踏み出すための基礎知識を身に付けるとともに、現在、運用を行なっている人は、これから問題なく続けられるのかを確認するための知識を整理する講座です。

講座番号 ①ー5

時 間：午後2時～4時

場 所：築地社会教育会館

回 数：5回

受講料：1,500円

企画・協力:特定非営利活動法人 金融と証券を学習する会

回数	日程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/17 (土)	資産運用のための経済の見方	特定非営利活動法人 金融と証券を 学習する会
第2回	5/31 (土)	NISAのしくみと対象金融商品の基礎知識	
第3回	6/14 (土)	決算書のしくみと会社の見方	
第4回	6/28 (土)	NISA等を活用した株式、投資信託での運用	
第5回	7/12 (土)	基調講演 パネルディスカッション「私の資産運用の経験」	

講 師 紹 介

特定非営利活動法人 金融と証券を学習する会とは

特定非営利活動法人 金融と証券を学習する会は、広く一般市民を対象として、経済、金融、証券、証券投資に関する知識を普及・啓発する活動を行い、社会教育における公益の増進に寄与することを目的として、2016年2月に設立、2017年7月に東京都の特定非営利活動法人に認証されました。金融機関出身のボランティアによる講師が、中立・公正な立場から、長年の経験を基に、市民目線に立った“わかりやすさ”を信条に解説・説明を行っています。現在、東京近郊の公民館での講座開催が活動の中心となっておりますが、一般企業や地方公共団体、大学などの教育機関への出前講座も行っています。

◆【NHK 大河ドラマ放送記念講演】 江戸の出版仕掛け人たち

主 題 2025 年 NHK 大河ドラマは、中央区にゆかりの深い江戸の出版プロデューサー 蔦屋重三郎が主人公。

本講座はその放送を記念し、蔦屋重三郎や天明～寛政期頃の浮世絵について取り上げます。吉原の貸本屋だった蔦屋重三郎が日本橋に進出し、その時代を代表する版元となったこと、浮世絵版画の多くは出版物であるため出版統制を受けていたことなど、三回の講座で学習します。

講座番号 ①－6

時 間：午後 6 時 30 分～8 時

場 所：築地社会教育会館

回 数：3 回

受講料：900 円

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第 1 回	6/27（金）	版元の街日本橋～浮世絵ショップをのぞいてみよう～	湯浅 淑子
第 2 回	7/11（金）	蔦屋重三郎の日本橋進出	
第 3 回	8/ 1（金）	寛政の出版統制	

講 師 紹 介

湯浅 淑子（ゆあさ よしこ）

旧専売公社の設立したたばこと塩の博物館の主任学芸員。専門は日本近世史。たばこが日本に普及したのは江戸時代であるため、博物館ではたばこを中心に、江戸文化について広く紹介しており、浮世絵展も多く企画している。博物館は、2015 年に渋谷区から墨田区へ移転したが、移転後は、隅田川に関わる展示も企画している。近年に企画した展示は「産業の世紀の幕開け ウィーン万国博覧会」（2018 年）「江戸の園芸熱」（2019 年）「隅田川に育まれた文化 浮世絵に見る名所と美人」（2020 年）「江戸の知の巨星 大田南畝の世界」（2023 年）「江戸のおもちゃ絵」（2023 年）など。



◆笑いの伝統芸能～「狂言」を楽しもう～

8/28を除く

主 題 600年の歴史を持つ、和楽の伝統芸能「狂言」。庶民の日常を題材に、人間誰しもが身に覚えのありそうな心の動きを、大らかで素直な笑いとともに表現するのが狂言です。その舞台はとてもシンプル。観る人の想像力に訴えながら、ないものがあるかのように見せる、遊び心に富んだその技術は「素手の芸」ともいわれます。

この講座では、第一線で活躍中の狂言師による演者ならではの視点を交えた講義と、小舞や狂言の体験を中心に、能舞台での観劇を通して、より気軽にかつ深く、狂言を楽しんでいただくことを目指します。

企画・協力:万作の会

※この講座は、はじめて受講される方が優先されます。

※講義内容は前後する場合がありますのでご了承ください。

講座番号 ①ー7

時 間：午後2時～4時

※第4回は午後2時開演

場 所：築地社会教育会館

※第4回は観世能楽堂に現地集合・解散

回 数：4回

受講料：1,200円

観劇料：3,500円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	6/26 (木)	狂言とは～その歴史と特徴～	石田 幸雄
第2回	7/10 (木)	狂言とは～実演をまじえて～	石田 幸雄、飯田 豪
第3回	7/17 (木)	狂言の謡と所作～小舞を題材に～	石田 幸雄
第4回	8/28 (木)	公演鑑賞「第111回野村狂言座」	解説付の公演を鑑賞します

講師紹介

石田 幸雄 (いしだ ゆきお)

狂言師。1949年生まれ。野村万作(人間国宝)に師事。重要無形文化財総合指定者。既に大曲の『三番叟』『釣狐』『花子』を抜く。野村万作・萬斎らとともに国内外を問わず精力的に活動、普及に貢献している。2006年「雙ノ会」で芸術祭大賞、2011年観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。

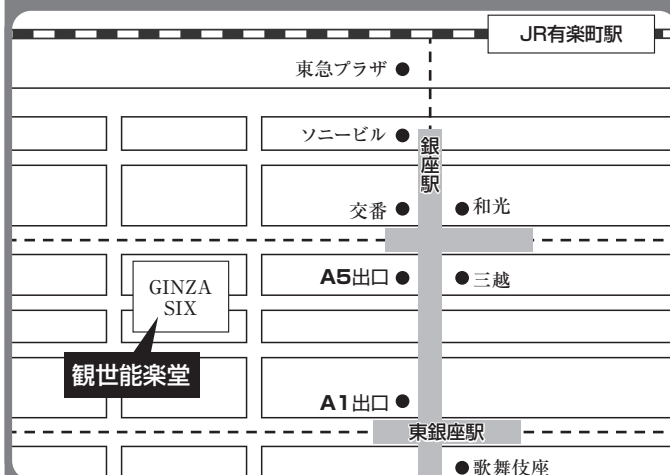


石田 幸雄 (撮影：政川 慎治)

飯田 豪 (いいだ ほう)

狂言師。1989年生まれ。野村万作(人間国宝)に師事。日本大学芸術学部卒業。能楽協会会員。朝日カルチャーセンター狂言クラス、松尾塾伝統芸能で狂言を指導。既に『奈須与市語』『三番叟』を抜く。

会場図 (第4回のみ)



中央区銀座6-10-1
GINZA SIX 地下3F